

ゆいの森あらかわ特集号

荒川区

☎(3802)3111

FAX(3802)6262

🌐 <http://www.city.arakawa.tokyo.jp/>

📱 <http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/>

ゆいの森あらかわ(ホームページは2月28日以降)

☎(3891)4349

FAX(3802)4350

🌐 <https://www.yuinomori.city.arakawa.tokyo.jp/>



すべての世代へ向けて 3月26日📅オープン



区の中央図書館、吉村昭記念文学館、ゆいの森子どもひろばが一体となった「ゆいの森あらかわ」は、すべての世代の方が活用できる、区の文化とコミュニティの拠点となる新スポットです。開館記念イベントも開催しますので、ぜひお越しください。

開館記念イベント

日時	イベント名(仮)
3月26日(日)午前10時～	開館セレモニー
午前10時30分～	弦楽四重奏演奏会 (東京藝術大学・Quartet Xeno)
3月29日(水)午前11時～ 午後2時～	★スペシャルおはなし会
4月1日(土)午後1時30分～	★科学実験ショー
4月2日(日)午後1時30分～ 午後2時30分～	オリンピック・パラリンピックフラッグツアー 講演会(ロンドン五輪競歩出場・鈴木雄介氏)
4月8日(土)午後2時～	講演会(ノンフィクション作家・柳田邦男氏)
4月15日(土)午後2時～	講演会(聖学院大学理事長・阿久戸光晴氏)
4月22日(土)午後2時～	講演会(跡見学園理事長・山崎一穎氏)
5月13日(土)午後2時～	講演会(東京国立博物館館長・銭谷眞美氏)



- ▶ 都電荒川線荒川二丁目停留場から徒歩1分
- ▶ 東京メトロ千代田線町屋駅、京成線町屋駅から徒歩8分

【施設概要】

所在地 荒川2丁目50番1号 **敷地面積** 約4100平方メートル
延床面積 約1万900平方メートル **階数** 地上5階、地下1階
駐輪場 約370台 **蔵書予定数** 開架30万冊、閉架30万冊
開館時間 午前9時30分～午後8時30分
休館日 毎月第3(休)、年末年始、特別整理期間

定員 申込順 参加費 無料

※★は、2月28日(火)から、ファクス(①イベント名②郵便番号・住所③親子の氏名(親子で2人まで)④電話番号)またはゆいの森ホームページでお申し込みください
 ※その他のイベントの申込みや、各イベントの詳細については、ゆいの森ホームページまたは区役所本庁舎、区立図書館等で配布予定のチラシにて順次お知らせします

▶ ゆいの森あらかわ開館



荒川区長・特別区長会会長
にしがわ たいいちろう
西川 太一郎

3月26日に「ゆいの森あらかわ」が、10年以上の準備期間を経て、いよいよ開館します。

この10年の間には、東日本大震災等の大規模な自然災害をはじめ、急速な少子高齢化や首都への人口集中、国際化や高度情報化等、目に見える形で社会全体の有様が大きく転換しました。

区では、この間、区民の皆様さまざまなニーズに応える新規事業により、社会状況の変化に対応して参りましたが、その1つとして本施設も計画段階から検討を重ね、準備を進めて参りました。

特に、物質社会から、質を大切にする成熟社会では、人と人とのつながり「絆」が極めて重要と言われており、ゆいの森あらかわでは、その名前の「結」のように、本と人、地域を結び、絆を深めることで、区民の皆様が、豊かな人生を歩めるお手伝いをして参ります。

具体的には、未来社会の守護者である子どもたちが、多世代交流や星空学習等の多様な体験と、疑問に感じたことを調べ、自ら考える環境とともに、安全な居場所を提供します。吉村昭記念文学館では、徹底した調査を行い執筆された吉村文学との対話を通じて、史実から学び、真実を見つめる視線の大切さ等をお伝えして参ります。図書館は区の中央館として、都内屈指の蔵書や絵本館、国内外の俳句資料コーナー、多様な閲覧席等により、全ての世代の読書活動や課題解決の拠点となり「読書のまち・あらかわ」の取り組みを推進して参ります。

ゆいの森あらかわが、区の文化とコミュニティづくりの新たな拠点として長く愛される施設となるよう、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。